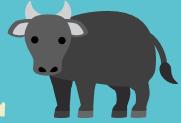


石垣市 ガイド図鑑 THE ISHIGAKI FIELD GUIDE



2026



| 目次 |

- 04 石垣市ガイド認定制度について
- 06～ 石垣島のアクティビティ&ガイド図鑑
- 06 マリンアクティビティ体験概要
- 08 ガイドインタビュー
- 10 環境・自然体験ツアー概要
- 11 ガイドインタビュー
- 12 星空＆ナイトツアー概要
- 13 ガイドインタビュー
- 14 ものづくり体験
- 15 ガイドインタビュー
- 16 伝統文化・祭体験概要
- 17 ガイドインタビュー
- 18 石垣島の伝統文化をたずねよう～施設紹介
- 19 石垣島の祭り・伝統芸能
- 20 こだわり深掘り体験概要
- 21 ガイドインタビュー
- 22 観光・ホテル業界インタビュー
- 24 通訳ガイド図鑑
- 26 石垣島ガイド Map

「石垣島フィールドインタープリター」認証制度が開始します！

現在石垣市では、観光の「質」の向上を目指し、石垣島の魅力を正しく発信する知識と技能、安全管理意識等を備えたガイドの育成と認定制度を準備中です。

基盤づくりと理念の作成、
試行に向けた準備

2025

認定制度・協議会立ち上げ、
図鑑の試験運用

認定制度の本格運用、
プログラムの品質向上へ

2027

地域との連携強化、
長期モニタリングを導入

スケールアップ・収益化で
広がる未来

2029

旅の学びが広がり、
島のファンが育つ未来へ

2030

詳細は次のページをご覧ください。 

はじめに

インターパリテーション（interpretation）とは、自然や文化、歴史などの意味や価値をわかりやすく、心に響く形で伝えること。単なるガイドや説明ではなく、体験を通して理解と共感を生み出すコミュニケーションが目的となり、フィールドインターパリターは、自然や文化の専門知識に加え、来訪者の心に響くストーリーテリングや体験づくりを通して、地域と人をつなぎます。

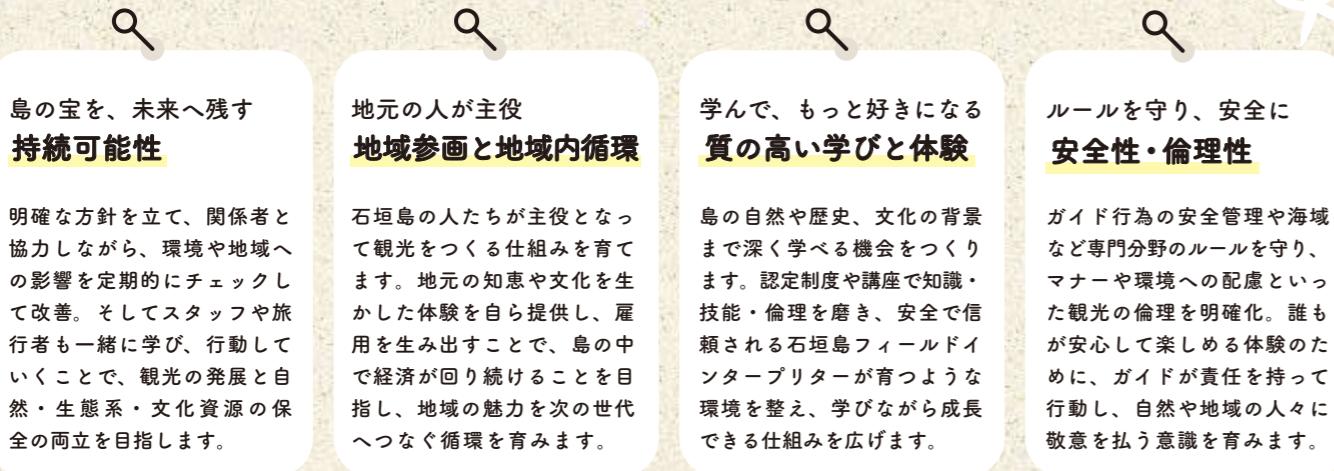


そして、石垣の自然や文化を深く理解し、旅人と島の心を結ぶのが、フィールドインターパリターです。環境を守り、地域の人が誇りを持って働く循環をつくることで、石垣島は「未来へと続く豊かさ」を育むサステナブルな旅の島を目指します。

観光体験の質はガイドの質と捉え、石垣島をフィールドにするガイド業に必要な技術や資格等に加えて、地域全体の価値向上に資する次の点を伴うことが大切になります。

①持続可能性 ②地域参画と地域内循環 ③質の高い学びと体験の提供 ④安全性・倫理性

これらの点を備えたガイドを「石垣島フィールドインターパリター」として公認・認証します。そして認証制度のプランディングおよび旅行者へのマッチング支援などを継続して行っていくことを目的にします。



石垣島フィールドインターパリターの活動について

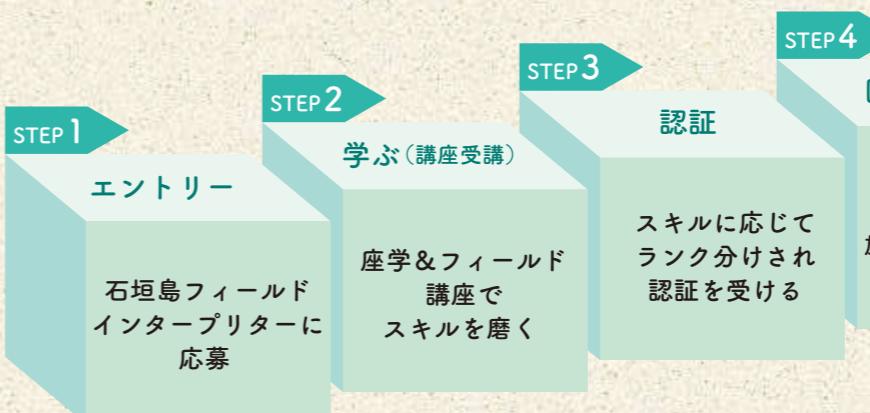
石垣島フィールドインターパリターとは？

この島の風景の奥にある「物語」を翻訳し、訪れる人の心へとつなぐ架け橋となるのが、石垣島フィールドインターパリターです。なぜこの海が青いのか、先人たちがどのような想いで祭りを守ってきたのか、目に見える景色の裏側にある「意味」や「価値」を、自身の言葉と体験を通して伝えます。一方的に知識を伝えるのではなく、感動や共感を呼び起こすことで、旅人が石垣島を深く理解し、大切に思う心を育むのが役割です。多彩な職種が、それぞれのフィールドで島の魅力を深く伝える役割を担っていけます。

<石垣島フィールドインターパリターの一例>

専門家ガイド	ツアーガイド	通訳ガイド	マリンレジャーガイド
エコツアーガイド	星空ガイド	バスガイド	タクシー運転手
文化ガイド	ビーチクリーンガイド	施設ガイド	ホテルツアーデスク
陶芸・機織りガイド	ウェディングガイド	フォトグラファー	ガストロノミーガイド

石垣島フィールドインターパリターの活動イメージ



WEBサイト「図鑑」に登録、世界へ発信
旅行者とマッチング・活動開始

2026年以降、石垣島フィールドインターパリターと旅行者をつなぐWEBサイト「石垣島フィールドインターパリター図鑑&マッチングページ」を公開予定です。日本語と英語で発信され、国内外の旅行者が自分に合った体験やガイドと出会える場になります。島の自然や文化への深い理解を育み、専門性を持つガイドの活躍を支えることで、石垣島が学びとつながりに満ちた旅先として、持続的に発展していく未来につながっていきます。

石垣島フィールドインターパリター認証制度イメージ

認証制度の考え方



石垣島フィールドインターパリター認証制度は、今後石垣島が持続可能な観光地を目指す上で、質の高いローカルガイドの育成を支える仕組みとして導入予定です。選定基準は「知識・技能・倫理」の3軸を中心に、石垣島の自然・文化・安全管理の知識、伝える力、環境倫理やマナーなどを評価する方向です。筆記・実技・面接や研修、更新制度など、具体的な評価プロセスも今後整備されていきます。

認証のプランディング案

石垣島フィールドインターパリターマスターとして認証

認証制（更新5年）

認証制（更新3年）

修了制

アドベンチャートラベルガイド
基準対応レベル

<認定要件>
・分野ごとの関連資格・保有
独自の「インターパリテーション」策定
・その他、各分野の規定条件への適合
※通訳ガイドは独自基準を適用

検定合格者
ツーリストシップ検定
講座・講習

OTAサイト、旅行者へのマッチング支援
積極的なPRや他の認証制度との支援
通訳マッチングなど各種支援

石垣島フィールドインターパリターとして認証

事業者・市民（有償で行う場合）

事業者・市民・旅行者（年齢制限なし）
石垣島インターパリテーション
講習修了者として認定

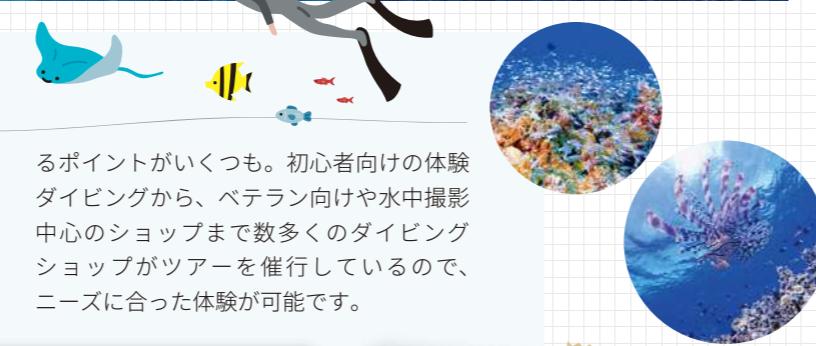
認証体制案

本制度の運営は、石垣市観光交流協会、マリンレジャー団体、関係者行政機関、石垣島アウトフィッターユニオンなど、島の多様な団体が参画して発足する「石垣島フィールドインターパリター認定協議会」が担います。認証の仕組みは、各専門分野すでに確立されている資格制度（例：沖縄マリンレジャー セイフティービューローの認定など）を基礎とし、そこに「ツーリストシップ検定」のような新たな学びや実践を組み合わせることで、段階的にステップアップできる制度設計を検討しています。技術とマインドの両面を評価する具体的な基準や、正式な参画団体については、次年度以降、協議会にて詳細を決定していきます。



マリンアクティビティ体験

世界屈指の透明度と国内最大のサンゴ礁！
島内人気ダントツの観光アクティビティ。



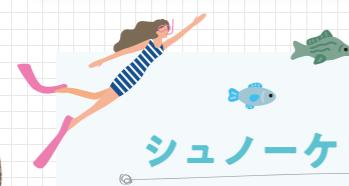
ダイビング

世界屈指の透明度を誇り、西表島との間に
は国内最大のサンゴ礁域「石垣島」が広
がる石垣島の海はダイバーたちにとって憧
れの場所。サンゴや美しい熱帯魚、海ガメ
たちはもちろん、マンタに高確率で出会え

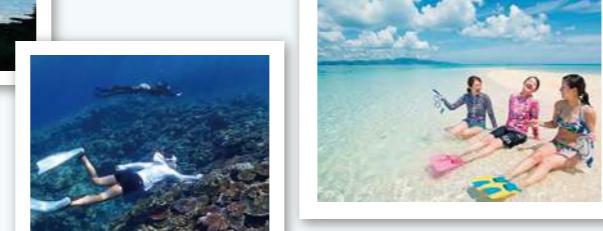


シュノーケリング

マスクやライフジャケットを着用すれば、
泳ぎに自信がない方もすぐに「海と友達」
になれるのが魅力。ダイビング同様、数多



くのショップがあり、ビーチからのエントリーや船で沖へ出るツアーなど、レベルに合わせて自由に選べます。「幻の島」や「青の洞窟」でのシュノーケリング、人気の竹富島での解散プランなど、スポットのバリエーションの豊富さも石垣島ならでは。



カヌー＆カヤック

透き通るエメラルドグリーンの海面すれすれを自分の力で漕ぎ進む開放感は格別！
シュノーケリングとセットのプランも多
数。事前に陸で講習があり、ツアーの催行
は「川平湾」や「名蔵湾」など穏やかな海



SUP



ボードの上に立ち、パドルを漕いで進
む SUP。初心者でも簡単なレクチャー
で立つことができ、まるで水面を歩いて
いるような不思議な感覚が味
わえると、近年人気はうなぎのぼり。



釣り

亜熱帯地域ならではの温暖な気候に恵ま
れ、初心者でも釣果が上がりやすい石垣島
の海。お子様連れでも手ぶらで参加できる
半日の体験フィッシングから、大物を狙う
本格的なチャーターまで多彩なプランが揃

います。多くのショップで竿や餌は料金に
含まれており、釣った魚を提携先の居酒屋
に持ち込んで調理してもらえるサービスが
あるのも嬉しいところ。

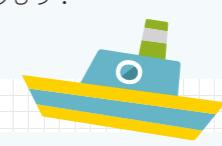


アイランドホッピング

定期航路の船会社が催行している西表島や
竹富島といった離島巡りツアーはもちろん、
定期便が運行していない無人島を巡る
ツアーも人気。干潮時にのみ姿を現す幻の
島（浜島）や、サンゴの欠片でできている



ため潮位によって形を変えるバラス島、野生のウサギが生息していることで知られる
カヤマ島などは、シュノーケリングとセッ
トになったツアーも多数。ディープな島巡
りを楽しもう！



その他のアクティビティ

空から海を俯瞰するパラセーリン
グや、風との一体感を感じられる
ヨット、スリル満点のウェイク
ボードや家族で楽しめるバナナ

ボートなど、石垣島には定番以外
にも個性が光る海遊びが豊富。自
分好みのスタイルで石垣島の海を
遊び尽くしてみて！



\マリンアクティビティ業界で働くガイドさんにお話を聞きました！/

時代は変わっても、お客様を
楽しませたい気持ちちは変わらない

— 恵勝さんは島人でいらっしゃいますが、
どうしてこの道に入られたんですか？

単に子供の頃から海が好きだったからね（笑）。フサキのリゾートで3年くらいマリンの仕事をして、その後シーフレンズを立ち上げた。その頃、石垣にはまだダイビングのお客さんは少なくて、みんな石垣を素通りして西表に行っとって。何でかな？って思ったら、西表島のショップのオーナーさん達は水中写真が得意な人がたくさん居てPRが上手なわけさ。だからそれを真似て写真を始めて「石垣にはこんなにマンタがいるよ」と雑誌に提供して紹介してもらったり、賞を取って写真展をさせてもらったり。それから石垣にもダイバーが増えるようになってきたよ。

— SNSもない時代、集客は今とは大分違いますね。
当時の業界はどんな感じでしたか？ご苦労は？

石垣島にはまだダイビングショップが4、5軒くらいしかなかったな。あの頃は同業者みんなでスポットを探して「マンタスクランブル」とか名前を付けてよ。お客様には、8ミリカメラでビデオを撮ってあげてテープにダイビングして販売したりね。せっかく来てくれたからできるだけマンタを見せたい！っていう気持ちで、シケた海でも



当時撮影した水中写真が掲載された雑誌を見せてくれる恵勝さん。隣は跡を継いだ息子の恵彦さん

大袈裟だけど、この海で、お客様の人生観に変化が起こせたらいいなって思うんです

— マリンガイドの職に就く島人は意外に少ないですが大浜さんがこの道を選んだきっかけは？

島に関わる何かをしたいという想いは元々持っていたんですが、一度島を出て、成人式で久々に帰ってきた時、すり減っていた心が海や星空で一気に癒されて。「自分は子供の頃からこの自然に救われていたんだな」と改めて感動したんです。島外から遊びに来た友人を島案内した時も、僕と同じように感動してくれたのがすごく嬉しくて楽しくて、それがきっかけですね。翌年に島に戻ってガイドの道に入って、以来20年です。

— 海のガイドをする上で意識していることは？

まず第一に安全は絶対。第二に、お客様に「変化して帰ってもらう」ことですね。心を元気にしたり、自然の大切さに気づいてもらったり。だから海がメを見せるにしても「はいカメですよ」となくして、その生き様や環境のことも伝えます。大袈裟なんですけど、人間も自然の仲間、みんな繋がってるんだって気づいてもらって、お客様の人生観に変化を起こせたらいいなって。それも僕らガイドの役割だと思うし、逆にお客さんの感動に立ち会えるのも、ガイドの醍醐味だと思います。



1級小型船舶操縦士、特殊小型船舶操縦士の資格を持ち、石垣島周辺の海を知り尽した大浜さん

石垣島ダイビングサービス
シーフレンズ オーナー
砂川 恵勝さん
<https://sea-friends.net>

プロフィール

ダイビングスポットとしては石垣島がまだ黎明期の1982年にショップを立ち上げ、その魅力を発信した業界のレジェンドの存在。水中写真が得意な人がたくさん居てPRが上手なわけさ。だからそれを真似て写真を始めて「石垣にはこんなにマンタがいるよ」と雑誌に提供して紹介してもらったり、賞を取って写真展をさせてもらったり。それから石垣にもダイバーが増えるようになってきたよ。



安全な範囲で頑張ったり。時代はずいぶん変わったけど、お客様を楽しませたい気持ちだけは今も全く変わらないな。全国各地からのたくさんお客様に恵まれて、43年も続けてこれたことは幸せ。内地に働きに行ってた息子が帰ってきて「継ぐよ」と言われた時も嬉しかったさ～。引退はしたけど、繁忙期は大変だから、息子の体を休めるために今も海に出るよ（笑）。

— 現在のダイビング業界について、思うことは？

今はダイビングショップも200くらいに増えて、同業者同士ルールは大体徹底してるけど、たまに守らない所があったり。現場で注意はできるけど、取り締まることはできないから難しい。人が増えすぎて色々問題はあるけど、海はみんなのものだから、ルールを守って楽しくいきたいね。

シュノーケリングツアー
big beach 石垣島オーナー
大浜 之浩さん
<https://big-beach.info/>

プロフィール

石垣島生まれの島人ガイド。八重山島の島協議会会長。島の自然のエキスパートとして海以外にも星空や洞窟、動植物にも精通し、数々の資格を保持。自社の全てのコースで自らガイドを務める。



— 島の自然や現在のマリン業界について感じる課題、そして最後に、観光客の方々にメッセージはありますか？

漂着ごみやマイクロプラスチック等の環境問題は懸念点ですね。あとは島に来たばかりの、知識や経験の浅いガイドさんに1人でツアーに行かせているショップもあって、安全性が心配です。弊社はガイド1人あたりゲストは4人まで。それがきちんと目の届く限界の人数だと思っています。信頼のおけるショップかどうかは、外から見えにくい部分なので、僕らや行政がきちんと発信していかなければ、と思っています。メッセージは……ありつけの愛情を込めてガイドしますので、僕に会いに、そして世界有数の美しい石垣島の海、生命の源に抱かれに来てください！絶対あなたを元気にします（笑）！

マリンアクティビティ体験
ガイドさんに質問！

栢木 寿夫さん
<https://www.ocean-b.net>
oceanblue.hisao@gmail.com

所属 / ガイド歴 オーシャンブルー / 31年
資格等 PADI-MSDT(ダイビングインストラクター)、1級小型船舶免許、OMSB-SD(水難救助)

A1 当社は、ダイビング等を中心とした水中を観察する体験を行っています。ダイビングは、水中世界を体感（水中生物観察の他に、音・光・無重力空間）して陸上と異なる世界が体験できます。新しい発見をしてみませんか。

A2 その日の海況等で、石垣島・竹富島・小浜島・黒島・西表島・波照間島など色々な島々でのんびり・まったりダイビングが楽しめます。また、初めての方は、体験ダイビングで安心・安全に水中世界が楽しめますよ。

A3 石垣島の海は、日本最大のサンゴ群生エリアがあります。是非、カラフルで元気なサンゴ礁を見に来てください。5~10月頃がサンゴを見に行くに適した時期です。他にも春は生物の産卵シーズン。冬は大物に出会えるシーズンです。

Q1 ご自身がされているツアーや体験の内容、その魅力を教えてください。
Q2 特に売りにしているツアーや、もしくはご自身の付加価値やサービスの特徴は？
Q3 あなたの思う石垣島のおすすめの体験や季節、見どころを教えてください。

猪田 さつきさん
☎ 0980-89-2191
✉ info@umikyo.com

所属 / ガイド歴 うみの教室 / 25年
資格等 PADIマスターインストラクター、EFRインストラクター、1級船舶免許

A1 北部地区で、体験ダイビングや講習、ファンダイビングを行っています。自然に囲まれたお店でのんびりお過ごしいただけます。世界最大のダイビング団体PADIの5つ星認定店、スタッフは皆10年以上の経験者なので安心です。

A2 初めてでも安全にマンタダイビングができるプレミアムコースが人気です。当店では体験ダイビングはゲスト対インストラクター比、2名様：1人を必ず守っているので安心してご参加いただけます。

A3 海のキレイな石垣島なので、ダイビングやシュノーケル、バラセイリング等お勧めです。北部にはバラグライダーができるところもありますよ！海況が安定してくるが飛行機代がまだ高くなり4月5月（GW除く）、6月前半がねらい目だと思います。

花城 麻美さん
✉ jellyfish644@gmail.com
✉ @jellyfish.staff.mami

所属 / ガイド歴 JellyFish / 20年
資格等 OMSB スノーケルガイド、OMSB 水難救助員、沖縄県グリーンツーリズムインストラクター

A1 国立公園の米原ビーチでシュノーケルツアーや、青の洞窟へシーカヤックを楽しむツアーをご提供しています。石垣島でのんびり、安全に楽しく過ごして頂きたいので、最大6名までの少人数制のツアーを行っています。

A2 可愛いクマノミの卵や赤ちゃん、優雅に泳ぐウミガメなどの生態をお伝えし、環境に配慮しながら見て頂いています。ツアー中の写真、ウェルカムドリンクや温水シャワー等を含めた料金をご提示しております。気持ちよくお帰りいただけるように心掛けています。



A3 私自身、好きな時期は6月～7月頃。おススメの体験はやっぱりシュノーケルです！水中は暖かく生き物の子供達が増えて賑やかになり、お魚達の保育園が見られます（笑）。陸ではフルーツが豊富になってくる季節ですよ。

内藤 嘉信さん
<https://nobugw.com>
@nobusbouken

所属 / ガイド歴 NOBUガイドワークス / 20年
資格等 naui スノーケルリーダー、1級小型船舶免許、OMSB スノーケルインストラクター、潜水士

A1 川平湾カヤック体験、青の洞窟スノーケル体験、米原海岸での水中写真教室などのツアーを開催しています。

A2 当店では、安全のためラッシュガードまたはウエットスーツを無料にてレンタルしており、初心者でも安心なビーチエントリーです。青の洞窟探検と、インリーフ内のスノーケル体験、また、中級者の方向けにウミガメウォッチングツアーを開催しています。



玉城 宣弥さん
☎ 080-3374-8883 (8時～19時)
<https://www.painu-ishigaki.com>

所属 / ガイド歴 ぱいぬ島レジャーフィッシング / 14年
資格等 船舶免許 1級

A1 釣り船1本でやってます。石垣島の豊かな自然の中で綺麗な海を眺めながらゆったり釣りができます。経験の方はもちろん、初心者やご家族連れにも対応します。餌釣り、ジギング対応。沖縄ならではのカラフルな魚、大きい魚など、様々な魚が釣れます。



A2 釣り船のみ。手ぶらでOK。ツアー料金には釣り竿のレンタル費用や餌代も含まれているので、追加料金なしでご利用いただけます。ジギング希望の方は、ご自身でお持ちください。釣れた魚は提携料理店にて楽しむことができます。（調理については別料金です）

A3 冬場の体験としておすすめは、貸切クリア-SUP体験やリバートレッキングなど。ツアー中の写真データを無料にてプレゼント中です。



松澤 健さん
☎ 090-9242-7574
kachibai@icloud.com

所属 / ガイド歴 石垣島SUPツアーカーチバ / 40年
資格等 八重山SUP協会認定ガイドインストラクター、SUPAペーシックインストラクター、赤十字水上安全救助員

A1 海のコンディションやお客様の経験等を考慮し、その日にあったポイントをご案内する少人数のツアーです。ガイドがカメラを携行し、大自然を背景に笑顔の皆さん写真をプレゼントしています。

A2 初めての方は遠浅の穏やかなビーチ、上級者の方には波に乗れるリーフなど、守備範囲が広いのが当ツアーの特徴です。また長年のガイド経験を活用して、一人ひとりにあった指導内容を心がけています。



A3 昇り行く朝日を浴びながらのサンライズツアー、沈み行く夕日を眺めながらのサンセットツアー。朝夕は海が穏やかなので初心者の方には特にオススメ！さらに雨が多い時期でも、にわか雨の後のレインボーパーは絶景！



環境・自然体験ツアー

ただ遊ぶだけじゃない。
大自然の豊かさに触れて感じて、環境について学ぶ体験を。



自然ガイドツアー

小さいお子様も年齢に関係なく、参加可能な自然に触れるアクティビティはいかがですか？海や、マングローブ、森の生き物を観察し、自然と楽しく遊びながら、ガイド



さんを通じて環境について学ぶ体験ができます。旅での経験が今までの日常を変えるきっかけになるかもしれません。



ビーチクリーン

美しいビーチに流れ着く無数の海洋ゴミ。よく見ると、外国の文字がたくさんあります。海洋ゴミの問題は島だけでは解決できない現

代の大きな課題です。この美しい自然を守るために私たちができることは何だろう？少し早起きして、ビーチクリーンに参加しながら朝日とともに未来の地球について考える旅も素敵ですね。



滝つぼ・トレッキング

石垣島や西表島の魅力は海だけじゃない！石垣島には沖縄で最も高い山である於茂登岳があり、西表島は世界自然遺産に登録される大自然があります。



エコツアーを通じて参加者の日常に環境意識を育む、自然と人をつなぐ大堀さんの想い。

— 大堀さんにとって、エコツアーとは
どんなものだと考えていますか。

エコツアーとは、自然体験を手段とした環境教育そのものです。カヌーやトレッキング、星空観察など、入口は人それぞれ違っていていいけれど、観光で来る人も地元の子どもたちも、楽しみながら環境意識を高めて、最終的には少しでも日常に持ち帰られることが大切だと思っています。自然を活用して仕事をしている以上、持続可能性を考えないのはありえない。マリンだろうと山だろうと、全ての自然体験事業は基本的にエコツアーであるべきだと思います。

— この仕事のやりがいってどんなところに感じますか？

一番は、長く続々リピーターとの深い関わりですね。小さな子ども連れの家族が多く、赤ちゃんだった頃から小学生、大学生へと成長していく姿を毎年見守るのが嬉しいです。自然体験が参加者の日常とつながり、将来社会を担う子どもたちの人生や価値観の基盤になる実感が大きいんです。コロナ明けに10年・20年ぶりに戻ってきてくれた家族がたくさんいて、「あのときやってきたことは間違っていたなかつた」と答え合わせをもらえた気がして、本当に満足しています。

— 石垣島の素晴らしいところですか？

海も山も街もコンパクトに揃っていて、多様な自然のバランスがとても良く、景色がコロコロ変わる変化の豊かさが魅力です。便利で来やすい場所だからこそ、多くの人に自然の価値や環境問題を伝えられる

エコツアーふくみ
代表

大堀 健司さん

<https://2933tours.com/>

プロフィール

1966年東京生まれ。琉球大学大学院卒。石垣島アウトフィッターユニオン会長。第11回エコツアーリズム大賞特別賞など。小さなお子様のいるご家族にも安心して楽しんでもらえるエコツアーを提供。

[資格] 日本自然保護協会自然観察指導員 / 日本赤十字社水上安全法救助員 / 日本エコツアーリズムセンター世話人 他



役割があると思っています。守るべき場所と、上手に使う場所、その両立ができる島だと感じています。

— 石垣島の観光とガイド業界の課題って
どんなところにありますか？

質を大切にすればするほど、収益は上げにくく、生計を立てることが難しいのが現実です。たくさんの参加者を扱う事業者とより深い体験を届ける人、それぞれの役割があっていいと思います。事業者がしっかりしていれば、環境意識の質は高められる。行政が質向上の旗をしっかりと立て、事業者同士が連携しながら、石垣島全体の観光がもっと持続可能なものへと変化していくことが重要だと思います。



環境・自然体験ツアー ガイドさんに質問！

田中 秀典さん

<https://www.ishigakinicecleanproject.com>
@ hide26@earth

(所属／ガイド歴) 合同会社縄文企画 / 5年

(資格等) 象使い

A1 SDGs を学ぶ、各種ツアーの企画、運営を行なっており。持続可能（サステナブル）な社会へ向けて。今我々できることは何か？石垣島での体験を通してさまざまな社会問題を“ジグソウ”にするきっかけづくりを行います。

A2 「石垣島から世界へナイスクリーンを届けよう」をビジョンに掲げ、島に住む・訪れる誰もが参加できる地球にやさしいプロジェクト ISHIGAKI NICECLEAN PROJECT を展開しています。旅行を楽しんだお礼に一袋のゴミ拾いを行うことで、旅人も地元人も地球も HAPPY になる、そんな WINWINWIN で新しい“観光体験”です。

A3 「光を見る」観光の裏側、大自然に身を投じ自らの無力さと自然との一体感を知る体験を。圧倒的な生命の循環の中で魂を浄化し、静かに内面と対話する。そんな「自分も自然の一部」と悟る旅こそおすすめいたします。

Q1 ご自分がされているツアーや体験の内容、その魅力を教えてください。

Q2 特に売りにしているツアー、もしくはご自身の付加価値やサービスの特徴は？

Q3 あなたの思う石垣島のおすすめの体験や季節、見どころを教えてください。

南 竜三郎さん

<https://minamiproject.com>

(所属／ガイド歴) 合同会社 MinamiProject / 22年

(資格等) ダイブマスター・ウェルネスコーディネーター・EFR

A1 地元企業と提携した文化体験やシュノーケル・SUP・カヤック・ダイビング・洞窟探検・沢登り・ナイトツアー・手作り体験工房・体験型BBQ/ピザなど、ジャンルにこだわらないツアーを催行しています。どのツアーでも八重山の環境問題のことをゲストに伝えるようにしています。

A2 他ではできない感動するツアーを目指して道具や施設にこだわっています。メディアコーディネートやプライベートツアーなどにも対応していますが、共通した思いは「ゲストが移住したくなるくらいに石垣の良さを知ってもらい、石垣の価値を高めたい」ということ。ツアー時は現地でちょっとしたゴミ拾いをしたりと、環境にも配慮としてもいます。

A3 自然豊かな島なので海も山も文化も素敵。季節折々、その時の良いものを提供します。

中山邦弘さん

opa@bo.sunnyday.jp
090-6856-1429

(所属／ガイド歴) 石垣島エコツアーショップ オーパ / 20年以上 (資格等) OMSB 水難救助員ほか

A1 オーパのエコツアーは、ちびっこからおじいちゃんおばあちゃん、家族みんなで楽しめる自然体験ツアーです。

A2 石垣島の大自然を余すことなく楽しめる、マングローブカヤック、リバートレッキング、ナイトサファリ、ヤエヤマホタル観察などなど、ガイド歴 20 年以上の元気いっぱいなエコツアーガイドがご案内いたします！



A3 夏はもちろんのこと、1 年中楽しめる石垣島。通年でマングローブカヤック、春にはヤエヤマホタル観察、夜の生き物や星空観察が楽しめるナイトサファリなど、楽しい体験がいっぱいな石垣島。ぜひみんなで遊びに来てくださいね。



星空 & ナイトツアー

満天の夜空と、暗闇に活動する生き物たち。
国内有数の星空を抱く石垣島の特別な時間。

星空観察

「西表石垣国立公園地域」は2018年、国際ダークスカイ協会により日本国内で初めて「星空保護区(ダークスカイ・パーク)」として認定されました。夏は雲が晴れれば満天の天の川、空気が澄む冬は一つひとつが大きく輝く星々など、季節それぞれの星の魅力を堪能できるツアーが、北部地域を中心に催行されています。



星空撮影

星空観察と並行して人気が高いのが星空「撮影」ツアー。バリエーションも多く、撮影方法をレクチャーしてくれるものから、星空をバッ

クにプロが最高の1枚を撮影してくれるもの、両方かセットになったツアーも。近年は星空ウエディングフォトも注目されています。



夜の生き物観察

生態系の豊かな石垣島では、夜にしか出えない生き物もたくさん。巨大なヤシガニに驚いたり、森でつがいを呼ぶコノハズクの声に耳



を澄ませたり。季節によっては、北部の海で、海ガメの産卵に出会えることも。ワクワクする亜熱帯の夜のツアーに出かけてみよう。



ホタル観察

石垣島には主に3種のホタルが生息しており、一年を通して観察が可能ですが、特に3月～5月下旬頃に見られる日本最小のヤエヤマヒメボタルのツアーが人気。森の

中に生息し、夕暮れ後30分ほどの短い時間に幻想的に光るため、「天然のイルミネーション」と称され、春から初夏にかけて多くのナイトツアーが催行されます。



「一生の思い出になりました」というお客様の言葉が胸に刺さるんです

—「石垣島・美ら星マイスター育成講座」の講師もお務めですが、星のお仕事の魅力はどんなところでしょう？

星空ツーリズムの面白いところは、知の広がりと奥の深さがあることです。ただ見て「美しい」と思ってもらうだけではなく、宇宙や地球、地域の文化や歴史への興味の入り口になります。それだけに案内するガイドの力でお客様の満足度は大きく変わること。だから、星の知識はもちろん、伝える力、コミュニケーション力、ホスピタリティなどを持ったガイドの育成にも力を注ぎました。成長したガイドが自信を持って星空を案内してくれる姿を見るのは、僕にとって何より嬉しい瞬間です。

— 星空ツーリズムを催行する上で、ご苦労等はありましたか？

苦労したことの1つは、場所選びですね。「石垣島の星空の良さを最大限に引き出せる場所」には最大限こだわっています。

2つ目はツアーが天気に左右されること。お客様はこの日のために日程を組んで来てくれるのに、曇天で星が見えない日もあります。「見せてあげたいのに見せられない」という葛藤は、この仕事をする上で最も難しい点。でもだからこそ、満天の星の夜の喜びはす



「石垣島星空ファーム」での星空観測は宇宙を感じられる極上のナイトツアー

石垣島星空ファーム
代表/ガイド

上野 貴弘さん
<https://hoshisora.jp/>

プロフィール

石垣島を拠点としながらも、日本各地での星空ツアーや講演、研修も行う。「一般社団法人 星空保護推進機構(DPA)」の代表も務め、各地の自治体・地域と連携しながら、星空保護に関するコンサルティング・教育活動にも携わるなど、幅広く活躍。



ごく大きくて、お客様の「一生の思い出になりました」という言葉が、本当に胸に刺さるし、心から嬉しいです。

星空ツーリズム・星空ガイドの業界に課題はありますか？

大きな課題は、地方や島嶼部においても「夜の暗さ」が失われつつあること。「西表石垣国立公園」は日本初の「星空保護区」に認定されていますが、適切な配光や色温度に配慮されていない照明が増えています。2013年にツアーを始めた頃は街の中心から近い宮良の高台で満天の星が見えたんですが、ここ数年で急激に街が明るくなりすぎて、現在の「のばれ岬」に場所を移しました。「夜空の暗さは資源」という発想を社会全体で共有していくこと、観光政策や地域づくりの中に、星空・夜間環境保護の視点を組み込んでもらうことが課題だと思います。

星空&ナイトツアー ガイドさんに質問！

新垣 信成さん

☎ 090-9382-0744
<https://goattours.com>

(所属/ガイド歴) 流れ星の丘(ホシハク合同会社) / 9年
(資格等) 久宇良公民館公認、平久保半島自治協議会認定

A1 石垣島の中でも最高峰の場所・平久保半島で、プライベートで星空観察を楽しむツアーを開催しています。人工の光が届かない静寂の丘の上で、リクリニングチェアに身を委ね、天の川や無数の星々に包まれる体験が最大の魅力です。

A2 最大の売りは圧倒的な暗闇の環境です。平久保半島自治協議会を中心とした地元の人達がこの環境を守っています。地元民だからこそ知る開拓の歴史等の八重山の文化を交えた星の解説、三線の生演奏や、プロによる星空フォト撮影など、宇宙の神秘を五感で体験できます。

A3 石垣島の星空には旬があります。特に夏の天の川は圧巻で6月後半から10月後半までがおすすめ！平久保半島で観測できる濃くて太くて長い圧倒的な天の川は、一生に一度は見てほしい景色です。また、冬の天の川やアンドロメダ銀河も肉眼で見る事が可能。世界を探しても稀有な環境で、ぜひ極上の夜空を体感してください。

友利 恵子さん

☎ 090-1947-5898
<https://ishigakijima-sunshine.net/activity/tour/>

(所属/ガイド歴) うたくなー石垣島 / 14年

A1 「石垣島ビーチホテルサンシャイン」敷地内、星を見るためだけに作られた空間で石垣島の特別な星空をご案内するツアー『しゃにしゃに星空ツアー』を開催しています。※ご宿泊者以外の方も参加可能。星や星座の案内はもちろん、八重山ならではの星文化をご紹介します。

A2 その日の星空によって望遠鏡や双眼鏡を使用します。オプションで星にまつわる八重山民謡の演奏付きツアーも可能です。

A3 三日月や十七夜など、暦によって変化する月の美しさも見どころです。



天の川次郎さん

☎ 080-1537-2766
desk@amanokawajiro.com

(所属/ガイド歴) 天の川次郎フォト＆ツアー / 星空 15年、ホタル 12年

A1 島の自然を愛し、星空保護区認定に貢献した写真家として数々のメディアに紹介された天の川次郎が案内するツアーとフォトサービスです。星を撮影したい方、星と撮影をしてほしい方それぞれに向けたツアーや他「ヤエヤマボタル観賞ツアー」も催行。

A2 天の川次郎の星空フォトは、ワンショットで星と人物の両方にピントを合わせる特殊な技法で撮影します。「星空フォト」は記念撮影です。「星ポートレート」は表情とポーズまで美しく、厳選したロケーションで撮る特別撮影です。

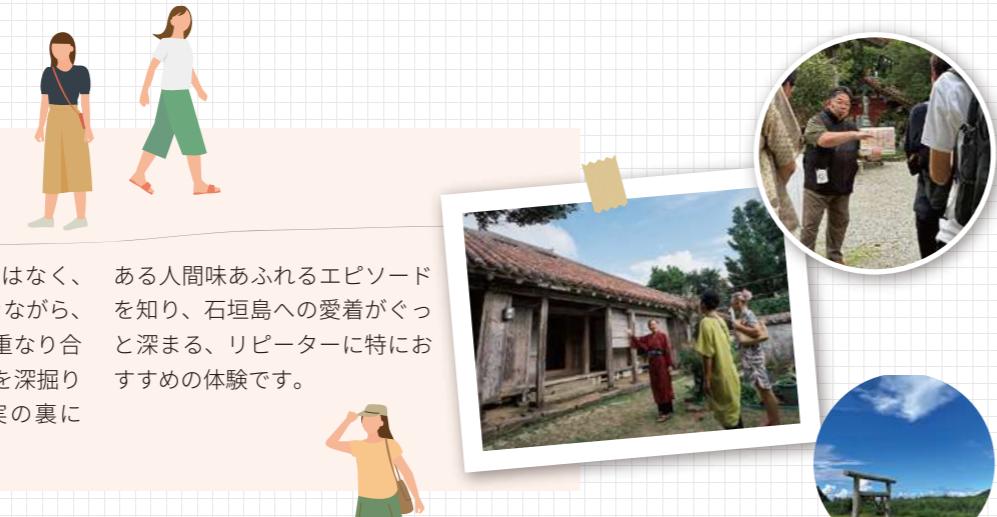
A3 夏の星空も経験したことがないくらい素晴らしいですが、ヤエヤマボタルに囲まれる体験は一生に一度はしていただきたい特別なものです。ヤエヤマボタル観賞ナイトツアー(3月下旬～5月) / 星空フォト＆ポートレート撮影(通年) / 星空撮影ガイド＆レクチャー(通年) / 食と文化と自然体験ツアー 11月～3月(考案中)※星空系は月の影響のない日、1ヶ月のうち約20日間稼働

※写真はイメージです



伝統文化・祭体験

石垣島の歴史・音・舞・食に触れて
観光だけでは見えない島の伝統文化を体感しよう



街歩きツアー

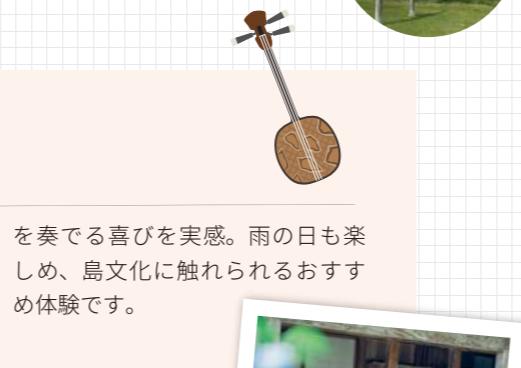
観光スポットを巡るのではなく、古民家や御嶽、路地を歩きながら、琉球・大和・海外文化が重なり合う石垣島の歴史と暮らしを深掘りする街歩きツアー。史実の裏に

ある人間味あふれるエピソードを知り、石垣島への愛着がぐっと深まる、リピーターに特におすすめの体験です。



三線体験

石垣島の三線体験は、沖縄伝統楽器「三線」に初心者でも気軽に挑戦できます。初心者でも短時間で簡単な曲を演奏でき、三線の音色



を奏でる喜びを実感。雨の日も楽しめ、島文化に触れられるおすすめ体験です。



島野菜の伝統料理体験

八重山は琉球だけでなく、中国や海外そして大和文化が入り混じった多彩な食文化が魅力。島独自の伝統料理はお祝い事や行事などで今なお受け継がれています。島の

おばあと畑で収穫し、島野菜を使った料理を学び、おばあの美味しい料理を味わいながら、島の暮らしを知る貴重な体験です。



お客様に合わせたツアーを企画して、島の歴史や人々の流れるリズム（鼓動）を伝えたい。

— どんなツアーを企画、提供されていますか？

お客様の興味に合わせ、テーマに沿って毎回オリジナルツアーを組み立てています。例えば、桃林寺から十八番街周辺を歩く「歴史散歩」。かつて芝居小屋や料亭が集まった繁華街や、権現堂に見る琉球と薩摩の関係や、沖縄唯一の手打ち鍛冶屋まで、わずか数百メートルの路地を1時間かけて歩きます。お客様には頭のスイッチを切り替えて「昔の石垣島へタイムトラベルしましょう」と伝えています。初めての方には島の基礎を、リピーターや海外の方には「こんな石垣島は知らないかった」という驚きと感動いただけるよう完全カスタマイズしています。

— 石垣において伝統や文化を伝える魅力とは？

琉球・大和・海外の文化が濃く混ざり合った「歴史の層」が魅力です。薩摩の進言で建ち、京都の禅宗文化と赤瓦が共存する桃林寺、貝塚から出る陶器片は中国・東南アジアとの交易の深さ、御嶽の自然信仰と和風鳥居の共存など、あちこちに存在しています。偉人も神格化せず、自分の隣人として捉え、どう生きたか？を考えることで、そこに温かい血が通い始める。日常の風景に潜む小さな価値に気づいた瞬間、島への愛着は驚くほど深まっていくんですよね。

— この仕事を通じて、どんな役割を果たしたいと思われますか？

社名（テマリズム）の「リズム」とは、目に見えない歴史や人々の「鼓動」を意味します。歴史は年号ではなく、ストーリーであってこそ心に残るんです。例えば、新紙幣の渋沢栄一がかつて石垣の産業を支援した

株式会社テマリズム
代表取締役

奥平 崇史さん
<https://www.temacoco.jp/>

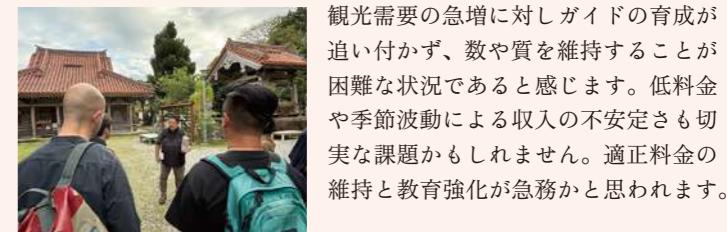
プロフィール

平田観光にて代表取締役等を23年間歴任後、テマリズムを設立。豊富な経験を活かし、歴史・文化・環境などを軸とした独自のツアーを企画。地域活性化に貢献しながら、島の新たな価値や文化的魅力を提供している。



事実を知れば、お財布を見るたびに島を思い出せますよね。そんな風に、人々の心に歴史の楔を打ち込みたい。「見えないもの」を可視化し、一瞬でその場に感じ取れる空間を創ることで、興味のない人も引き込んで、何か心に残るものを持ち帰ってもらうのが私の役割です。

— ガイド業界の課題ってどんなことでしょうか？



観光需要の急増に対しガイドの育成が追い付かず、数や質を維持することが困難な状況であると感じます。低料金や季節波動による収入の不安定さも切実な課題かもしれません。適正料金の維持と教育強化が急務かと思われます。

伝統文化・祭体験 ガイドさんに質問！



大倉 弘美さん

✉ culture-section@yuntaku.ne.jp
✉ info@yuntaku.ne.jp

〔所属／ガイド歴〕一般社団法人ゆんたくガーデン／3年

〔資格等〕ウエルネスツーリズムコーディネーター、自然観察指導員、スクールインタークリター

A1 島の市街地の町歩きを通して八重山の歴史・文化・自然を知ってもらうツアーをしています。コースは西コース（赤瓦裏路地めぐりコース）と東コース（博物館御嶽めぐりコース）があり、どちらも道行きの古民家・史跡・島の植物などの解説を行っています。



A2 西コースに関しては主に移住体験ツアー（行政連携）のプログラムとしても取り入れており、古民家や御嶽の解説に加えて島の歴史上の人物を紹介。またコース上で見ることが出来る島の植物たちへの反応が大きいです。

A3 マリン系のツアーも良いが個人的には陸域の自然観察会、星空観察やマンゴーロープ観察が出来るカヤックなどがお勧め。炎天下を避けて冬場でも開催されているので、気温が高くない冬場の来島がお勧めです。

Q1

ご自身がされているツアーや体験の内容、その魅力を教えてください。

Q2

特に売りにしているツアー、もしくはご自身の付加価値やサービスの特徴は？

Q3

あなたの思う石垣島のおすすめの体験や季節、見どころを教えてください。



山口 美樹さん

☎ 050-3555-3443
✉ miki@ritokara.com

〔所属／ガイド歴〕一般社団法人りとら研究所／3年

〔資格等〕琉球古典音楽野村流保存会教師（三線）

A1 三線を弾いてみる、踊りを体験してみる、という「できる」を目的にしたツアーではなく、まち歩きや講師役の先生たちとの交流を通して八重山の文化や歴史などに出会うツアーです。インバウンド向けには、歴史解説専用の多言語アプリを使用したり、ご希望があれば通訳者が同行して実施します。



A2 八重山文化を継承しお稽古に励んでいる先生たちに出会えることが魅力ですが、ガイドを職業としている訳ではないので上手に説明できなかったりもします。八重山文化が好きで20年通い、石垣島に住んで9年。人と人を繋いで出会いの場を作り、対話を生み出すのが私の役目だと思います。

A3 石垣島の冬は曇り空が多いですが、時々ある快晴の日が気持ちよく一番好きです。そんな日の午後に、庭でお茶を飲みつつユンタクして、時々唄三線が贅沢だなあ～と思います。



高西 タマ子さん

☎ 0980-83-1665（事前予約のみ）

〔所属／ガイド歴〕まるたか農園／20年

A1 旬の島野菜を畑で一緒に収穫し、八重山の家庭料理を学んで味わう食体験です。グリーンツーリズムの先駆けとして20年。島の伝統料理を学び、おばあの作った食事と共に島の話や伝統について聞きながら食べる贅沢な体験です。

A2 島の「暮らしそのもの」に触れられる点です。古くから中国や大和と交流してきた石垣特有の混ざり合う食文化を、おばあの対話を通じて体感できます。今は世界中から体験に来てくれるで伝統的な島料理だけではなく、若い世代や外国の方の口にも合うよう工夫しています。

A3 6月ごろからマンゴーやパイナップルなど島の果物が豊富で美味しい季節。野菜の種類がぐっと増える11月頃も料理体験に最適です。真夏は野菜は少ないけど、ゴーヤーやヘチマも本土の人に喜ばれますよ。



※写真はイメージです

石垣島の伝統文化を訪ねよう

先人たちの知恵と手仕事が息づく、心豊かなひとときを過ごせる施設をご紹介します。



みんざー工芸館



石垣市伝統工芸館

紋様に「いつ（五つ）の世（四つ）までも未長く...」という想いが込められたみんざー織。工芸館では、その歴史を学べる資料展示や製品の販売、伝統に直接触れる手織り体験など、みんざーの魅力を存分に満喫できます。体験は丁寧に指導してもらえるので、織り初心者でも楽しく作品が作れます。

〒907-0004 沖縄県石垣市字登野城 909 ☎ 0980-82-3473
⌚ 9:00~18:00 (休館は9:30~17:00)
🚗 離島ターミナルから車で約6分



やちむん館



石垣やいま村

店主自らが各地を歩いて目利きした沖縄・八重山の工芸品が厳選され、古民家内に陳列販売されている施設。広い敷地内は、樹齢400年の中庭やガジュマルが存在感を放つ癒しの空間。ここでは地域の植物を使った伝統技法の「民具作り」も可能で、島の風土と先人の知恵が感じられる豊かな時間を提供しています。

〒907-0242 沖縄県石垣市白保 1960-15 ☎ 0980-86-8960
⌚ 10:00~16:00 (日曜・水曜定休)
🚗 新石垣空港から車で約5分

先人の知恵や工夫を知り、「工夫すること」「伝えていくこと」へ思いを広げて

歴史や伝統文化は、その土地ごとの自然の中で育まれ、さまざまな形で受け継がれてきました。電気やガス、水道のなかった不便な時代だからこそ、人々は自然の中に多くの発見を見出し、それらを生活に取り入れ、工夫を重ねてきたのです。石垣やいま村には、そうした知恵や工夫を感じられる場所が数多く残っています。



当時の生活用品や道具も置かれている「海人の家」

なぜ柱の敷石にサンゴが使われているのか?
赤瓦の屋根が重いのはなぜか?
ハイビスカスの意外な使い道とは?
玄関前の壁にはどんな役割があるのか?
いろんな所に自然と暮らしの知恵が詰まっています。

これらを単なる昔話・知識として終わらせていいのですが、できれば自分なりの“発見すること”“工夫すること”“伝えていくこと”へと、思いを広げてもらえたなら嬉しいと思います。



石垣やいま村ガイド
広報ご担当
住吉 隆治さん
info@yaimamura.com

石垣島の

祭り・伝統芸能

行事名	開催月(目安)	旧暦での開催日	開催場所
海神祭（ハーリー）	5月～6月	5月4日	主に石垣漁港（メイン会場）、そして白保船着場や伊原間漁港など
豊年祭（ブーリィ）	7月～8月	6月～7月頃	島内各地の集落ごとに開催
アンガマ	8月～9月	7月13日～15日	主に島内の各家庭や集落にて開催
獅子舞（シーシ）	8月～9月	旧盆期間中など	大浜・白保・宮良・登野城などの各集落にて開催
結願祭（キツガンサイ）	9月～11月	8月	川平地区。他に小浜島・竹富島・黒島・西表島など八重山の各島にて。

海神祭（ハーリー）

豊漁と航海の安全を祈願して行われる伝統行事で、「サバニ」と呼ばれる伝統的な木造舟を漕ぎ、速さを競います。石垣漁港で行われるハーリーが最大規模



で、勇壮な姿は圧巻。本番数日前から始まる漁港での練習風景も、島の活気を感じる見どころの一つです。

豊年祭（ブーリィ）

収穫に感謝し、翌年の豊作を願う島内最大の農耕神事。祭りは2日間にわたることが多く、初日を「オンプール」、2日目を「ムラプール」と呼びます。特に四ヶ字（しかあざ）と呼ばれる市街地の豊年祭は盛大で、旗頭（はたがしら）が舞い、伝統芸能が奉納され、最後には大綱引きで締めくられます。



アンガマ・獅子舞

旧盆にはあの世からの使い「ウシュマイ（爺）」と「ウミー（婆）」が、ユーモラスな問答や踊りで招かれた人々を巡るアンガマや、白保地区などでは、厄を払う勇猛な「獅子舞」が登場。時に愛嬌たっぷりに動き回り、見物客を驚かせたり、子供の頭を噛んで無病息災を願ったりします。



結願祭（キツガンサイ）

「願いを結ぶ」という意味があり、御嶽（うたき）で奉納芸能が行われます。特に石垣島北部の川平地区の結願祭は、国指定重要無形民俗文化財にもなっており、厳かな霧囲気

の中で繰り広げられる古式ゆかしい演舞が、訪れる人々を圧倒します。





こだわり深掘り体験

まだまだある石垣島の魅力！
訪れるたびに新発見がある、楽しさ満載の深掘りツアーたち。

乗馬

島での乗馬の特長は、沖縄和種や希少な与那国馬など個性豊かな馬たちとの出会い、そして爽快なビーチライドや開放的な風景！初乗馬の小さなお子様からベテランまで

楽しめるコースが揃い、夏には馬と海に入ってみたりと、自然と一緒になる特別な時間が待っています。



サバニ

帆掛けと櫂漕ぎを併用して美しい海を進む沖縄の伝統的な木造船「サバニ」。サバニライドは自然の大きさ、人間本来の力と時間を思い出させて

くれる癒しのツアーとして人気急上昇中。島内のショップの船は北部の造船所で作られており、ワークショップも注目されています。



酒造所や塩工房見学



沖縄のお酒と言えば、約 600 年の歴史を持つ日本最古の蒸留酒「泡盛」。現在島内には 6 つの泡盛酒造所があり、そのうち 4ヶ所で見学や試飲が可能です。美しい海から取



水して作る塩の工房も、お天気の良い日には天日干しの様子を間近にできたりと、興味深い体験が可能。



グラスボート



ミシュラン・グリーンガイド 3つ星を獲得している「川平湾」でのグラスボートは、石垣を訪れたら一度はトライしたい体験。海が苦手な方でも、ガラス張りの船底か

ら天然のアクアリウムが楽しめます。多くのボートショップが営業しているので、待ち時間が少ないのも嬉しい。



乗り物で大自然散策

石垣島には、海外でも多種多様なライド体験ができるショップがあります。広大なバンナ公園での爽快なセグウェイライド、マウンテンバイクで開放感あふれるサイ

クリングといった陸上系から、上空から島を見下すパラグライダーまで、島の大自然と親しもう！



サバニは、昔ながらの時間のあり方に心をチューニングしてくれる乗り物

— 石垣島で「サバニ」といえば、いの一番に名前が上がる吉田さんですが、ズバリサバニの魅力とは？

船大工としては、連綿と続く海洋文化の知恵が手の中にある、先人と手を携えている、という感覚が持てることですかね。

サバニツアーは、自然の力と自分の力で海を渡って行くという原始的行為、それは厳しくもあるけれど、条件が合えばものすごく優雅で豊かな時間を垣間見られます。ツアー中、お客様の顔付きがどんどん変わっていくんですよ。都会の時間の流れから、昔ながらの時間のあり方に心が強制的にチューニングされていく。そういう感覚が面白いんじゃないでしょうか。

久宇良サバニツアーアー
(吉田サバニ造船)

吉田 友厚さん

<https://www.cicadae-sailboat.com/>

プロフィール

船大工・新城康弘氏に師事し、鉄釘を使わない伝統の木造船「サバニ」作りの道へ。現在は石垣島北部・久宇良集落で「吉田サバニ造船」を営むとともにサバニツアーを催行。次世代の船大工の育成や、サバニツアー業界の底上げにも取り組む。



— 海の環境問題や、サバニ業界の今後について思うところは？

サバニツアーは自然に近いものだけれど、人間が経済活動をする上で完全なエコ、自然に対して全く負担をかけないというのはありえない。でもそこで「荒らさないように気を付ける、お邪魔させてください」という気持ちがあるかどうかの問題だと思っていて。誰に強制するつもりはないけれど、皆が自然に対して謙虚な気持ちを持ってくれたいいな、とは思います。



島北部の美しいサンゴ礁の海を帆走すれば自然と一体となる感覚を味わえる

僕自身は現在、ゲスト受け入れ拡大よりも、ツアー内容の作り込みに重点を置いています。船作りにも更に力を入れたいですね。僕の作った船でサバニツアーをしている同業者に、それぞれ個性を出してもらいつつ、業界全体の底上げをしていけたらいいな、と思っています。

こだわり深掘り体験 ガイドさんに質問！

Q1 ご自分がされているツアーや体験の内容、その魅力を教えてください。
Q2 特に売りにしているツアー、もしくはご自身の付加価値やサービスの特徴は？
Q3 あなたの思う石垣島のおすすめの体験や季節、見どころを教えてください。

松浦 司さん
☎080-6499-7186
✉tnt_ishigaki

〔所属 / ガイド歴〕 株式会社 T&T / 13年
〔資格等〕 2等無人航空機操縦士、特殊小型船舶免許、ブロンズメダリオン

A1 島北部地域の素晴らしい景観を YAMAHA の高性能マウンテンバイク e-Bike YBJ-MT Pro でご案内させていただいている。また、とても美しい八重山の海を、SUP と ウィンドサーフィンを通してお楽しみいただくツアーも行っています。

A2 陸はマウンテンバイク、海は SUP と ウィンドサーフィンで最高な景色を、環境にやさしくご案内。その日の海況や季節に合わせた「ここでしかできない体験」をお届けします。

A3 なんといっても手付かずの大自然と圧倒的スケールの景観。世界中どこかリゾート観光地にも引けを取らない景色の中で自然を感じられる SUP や ウィンドサーフィン、マウンテンバイクで大満喫できる最高な場所です。

朝倉 隆介さん
<https://ishigaki-umahiroba.com/>

〔所属 / ガイド歴〕 石垣島馬広場 / 10年

A1 在来馬のヨナグニウマに乗り北部の大自然を感じられる馬遊び体験になります。数の少ないヨナグニウマをみなさんに知っていただき、活用保存する活動を併せて行っています。

A2 ヨナグニウマという希少な在来馬とふれあえること、夏は海の中に入って遊ぶ「海馬遊び」が1番の魅力的なツアーになります。



A3 春先の季節は天気や気温的にも過ごしやすく、良いと思います。

大底 愛美さん
☎0980-84-4118
✉support@seifuku.co.jp

〔所属 / ガイド歴〕 請福酒造有限会社 / 3年

A1 1日1回 14:00～工場見学を行っています。製造の現場を間近に見学でき、泡盛やスピリット、ラム等の製造工程についてご案内しています。見学後は試飲や蔵元売店でのお買い物もお楽しみいただけます。

A2 見学はご予約不要・無料でお気軽に参加いただけます。見学後は蔵元ならではの泡盛やリキュールなどの各酒の試飲、お土産にもおすすめの蔵元限定商品やオリジナルグッズもございます。お得な蔵元限定セットもあり、発送も承ります。

A3 石垣島は年間を通じて温暖で、特に春～秋はマリンアクティビティ、八重山の自然観光がおすすめです。雨の日でも屋内で楽しめる工場見学は、天候に左右されず一年中お楽しみいただけます。またグルメでは石垣牛、海の幸や島野菜、八重山そばなどの郷土料理もお楽しみください。



ホテル業界から 島の観光の未来について考える

星が戻る島には、理由がある。

ホテル事業者として地域と自然を守る取り組みについて伺いました。

船の灯りが消え、星が戻った夜から始まった、静かな挑戦

きっかけは2008年頃、目の前の海から「中継貿易船」がいなくなっこことでした。それまで夜通し明るかった船の灯りが消えたとき、



光害対策された新館の客室。

を高め、延泊にも繋がると信じていたからです。

2014年には星空ツアーを本格的に商品化しました。2016年に新館を建設する際には、設計段階から

照明設計士と協議を重ね、館内の光が外を照らしすぎないよう設計しました。これは単に星を綺麗に見せるためだけではなく、川や森に隣接するこの場所で、リュウキュウコノハヅクやオオウナギなどの生き物たちが、建物が建つ前と変わらずに「暮らしにくくならないよう」な環境を守るためにあります。



ホテルから見える夜空。
星空が美しく見える環境を
守っていきたい。

ホテルとして自然に、地域にできる取り組み

現在、食材の仕入額の50%以上は県産・島産で「地産地消」を意識しています。ごみの量も日々計測し「何が多いか」を分析して次の削減策へつなげています。

のほか、お庭の管理に除草剤は極力使わず、自分たちで唐辛子などで作った自然由来の忌避剤を使用し、どうしても必要な時は地面に直接触れないよう注意を払っています。そのおかげで、芝生には虫が棲み、その虫を求めて小鳥たちが遊びに来て、テラスで寛ぐお客様が、その光景を「ほのぼのするね」と眺めてくださる。そんな「自然な生態系」こそが、私たちが提供したい価値です。

島の自然と観光を守るために実装可能なルールづくりを

課題としては、街中のLED看板や集合住宅の共用灯など、島全体と



石垣島
ビーチホテルサンシャイン
総支配人

赤城 陽子さん

1979年設立に先代がホテルを開業。2005年に帰島し事業に参画。2025年より社長兼総支配人。昨年持続可能な観光の国際基準であるGSTC認証を取得。日系ホテルとして2例目、県内初めての事例。

して夜が明るくなってきていること。「光害対策」という言葉の強さが、拒否反応を生んでしまうのですが、実は、傘をかけた照明は反射効率が良く、電灯の本数を減らせるため、コストダウンと省エネ、そして防犯を両立できるんです。光の色温度を変えたり、空に無駄な光を漏らさない照明にする。ほんの少しのルールでいいんです。観光基本計画に関わる立場からは、守るべきエリアと開発してよいエリアのゾーニング、そして“次に更新する時から”取り入れられる実装的なルールづくりが必要だと思います。



温かみのある光が、
夕焼けリゾートの雰囲気に調和する。

快適な滞在の中に溶け込む、サステナブルな想い

ホテルは2025年「GSTC認証(持続可能な観光の国際基準)」を取得しました。私たちは、地域とお客様を繋ぐ「窓口」です。ホテルとして「インターパリテーション(ホテルと地域の真価を伝える)計画」を策定し、スタッフにサンゴ礁勉強会やGSTC認証に関する勉強会をしています。スタッフ一人ひとりが島の文化や自然を自分の言葉

生き物と共に存するお庭への環境配慮も欠かさない。

で語れるようになることが、質の高いサービスにつながると考えています。

お客様にはこちらの取り組みを押し付けるのではなく、ホテル滞在の快適さの中に私たちの想いを感じていただければ嬉しいですね。



海が目の前の最高のロケーション。

ホテル・観光業界で
働く方に訊きました!

Q1 ご自分がされているお仕事の内容や魅力は?

Q2 特にお客様に対して特に気を配られていることやサービスの特徴、ご自身の付加価値は?

Q3 あなたの思う石垣島のおすすめの体験や、季節や見どころを教えて!

A1 石垣島という大自然あふれる環境の中で、本来の自分とは何か?自分がすべき事は何か?宇宙の一部、地球の一部としての自分、そして人間はどう生きていくべきなのか?を考え、取り戻すきっかけとなる場を創り、人間として生まれ変わる機会にふれてもらう事が私の役割です。

A2 役職、年齢、出身、性別など全ての分類を超えて中立でありすぎる事、そして誰にでもタメ口でフランクで壁を感じさせない親戚のような立ち位置で、距離感ぬれで丁寧に接します。

A3 美しい海や山の自然は勿論ですが、本土では体験出来ない大規模な台風や、それに伴う起こるスーパーの品薄状況、生産者さんや事業者さんを身近に感じられる良い意味での社会の狭さなどは、当たり前が当たり前ではないという、都会では失われてしまった大切な事を思い出させてくれると思います。



福ちゃん/
福原崇緒さん

☎ 050-3633-9696
<https://coco-ishigakijima.com/>

所 属 ぬちぐいの宿 coco. 代表
業界歴 観光業界10年/ホテル業界・フロント8年
対応言語 日本語 / 外国語は翻訳機にて対応
資格等 CMAS = Jeff スノーケルガイド

A1 現在、フサキビーチリゾートホテルのツアーデスク(ご宿泊のお客様への観光案内)担当として勤務しております。八重山諸島の美しさに魅了されて6年前に移住してきました。その案内の仕事に従事し、日々大きなやりがいを感じています。

A2 ご希望のツアーを単に手配するだけではなく、お客様一人ひとりに寄り添い、観光をより楽しめるプランや方法などをおすすめできないかを常に心がけています。お客様のご想像以上の楽しい過ごし方をご提案し、喜んでもらえるのが仕事の醍醐味です。

A3 1年を通して美しい海を楽しめるマリンアクティビティを目的で来られる方が多いですが、石垣島は海以外でも、世界有数の星空や心を癒す自然の景色なども魅力です。また、地元の祭りや伝統工芸など、八重山の文化に触れることもできますので、どの季節でもお楽しみいただけます。



ツアーデスク
クフチナ・マリアさん

☎ 0980-88-7000
<https://www.fusaki.com/>

所 属 フサキビーチリゾートホテル & ヴィラズ
業界歴 ホテル業界6年(ゲストリレーションズ、コンシェルジュ、ツアーデスク)
対応言語 日本語 / 英語 / ロシア語
資格等 日本語能力試験1級、TOEIC975点

A1 石垣島のリゾートホテルでコンシェルジュとして、お客様一人ひとりの旅の目的や気分に寄り添ったご提案を行っています。何気ない会話からその方らしい過ごし方を見つけ、滞在を通して石垣島の魅力を伝えられることが、この仕事の一番の魅力です。

A2 お客様が行きたい場所だけでなく、その周辺の立ち寄りスポットや個人的なおすすめも交えながらご案内しています。リゾートホテルのコンシェルジュとして、かしこまりすぎず、気軽に相談していただける雰囲気づくりを大切にしています。

A3 春先の石垣島は暑すぎず天候も安定しており、ドライブで島を巡るだけでも、青い海と緑豊かな自然を楽しめます。本土ではなかなか見られない、地域ならではの催しや行事に足を運ぶのもおすすめです。



チーフコンシェルジュ
米倉 彩さん

✉ Concierge.ANAI@ihg.com
<https://www.anaintercontinental-ishigaki.jp>

所 属 ANA インターコンチネンタル石垣リゾート
業界歴 ホテル業界13年、コンシェルジュ6年
対応言語 日本語 / 外国語は翻訳機にて対応

A1 チーム全員が石垣島の魅力を深く理解し、ゲストと付かず離れずの距離感を意識しながらリラックスできる空間をお届けする、そんな「環境づくり」が私の仕事であり、最大の魅力です。スタッフの成長と、お客様の最高の笑顔を見ることがやりがいです。

A2 外国人採用を積極的に行い、インバウンドのお客様に対しては多言語対応はもちろん、深いコミュニケーションを重視しています。一万坪の敷地に多くの植物、マンゴーブモリモリの河口に位置した当ホテルならではのロケーションを感じていただけるアントドをしております。

A3 石垣島の見どころは、やはり手つかずの自然が残る北部です。特におすすめなのは、夜空を彩る満天の星々、早朝のビーチで静かに日の出を待つ体験です。季節問わず、島が持つ本来の美しさと静寂を体感でき、旅の疲れを癒してくれます。



ゼネラルマネージャー
宮崎 健太さん

☎ 0980-87-5255
<https://theubufuruishi.com/>

所 属 THE UBUFURU ISHIGAKI
業界歴 ホテル業界18年
(レストラン12年、フロント3年、GM3年)
対応言語 日本語 / 英語 / 外国語は翻訳機にて対応

A1 翻訳・通訳を活かして、ご到着からご出発まで、外国人のお客様にも八重山とホテルの魅力をお伝えしています。コミュニケーションをとることで安心してご旅行を楽しんでいただけるように工夫しながら、ご滞在全体を丁寧にサポートしています。一人ひとりの状況に寄り添い、尊重し、快適な時間をご提供できる点に、やりがいを感じています。

A2 お客様が言葉にされないニーズにも気づけるよう心がけています。特にベジタリアンやヴィーガン等、お食事のご相談にも可能な限りお応えしております。台風等の不安になる自然災害については正しい情報を提供することも大切にしています。現場の情報をスタッフ間で共有し、チーム全体でお客様がお寛ぎいただける環境をつくれていることが私の付加価値です。



ゲストサービスマネージャー
ギミレー・ナビンさん

☎ 0980-82-8611
<https://www.ishigakijima-sunshine.net/>

所 属 石垣島ビーチホテルサンシャイン
マルチリレーションズチーム
業界歴 ホテル業界5年
対応言語 日本語 / 英語 / ネパール語 / ヒンディー語

A3 石垣島の魅力は、豊かな海や自然が身近にあり、時間の流れをゆっくり感じられるところです。川平湾の美しい景色をはじめ、マングローブ林やビーチで眺めるサンセット、マジックアワーから星空へと移り変わる景色は印象的です。季節ごとに表情が変わり、何度も訪れて新しい発見があります。



通訳ガイド図鑑

言葉の壁を取り払い、ゲストの旅をより豊かな体験へ
この島の魅力と心を伝える、現役活躍中の通訳ガイドたち

通訳さんに質問！

英語

田中 あゆさん



✉ @ayuoki629
✉ ayuokinawa0629@gmail.com

(所属 / 通訳歴) ももと旅行社 / 4年

(資格等) 旅行業務取扱管理者、TOEIC 885 点

A1 想像もつかないお願ひごとをされるとがくて楽しいです。以前は、「花札のやり方がわからないから一緒に遊んでもいい」と言われて30分くらい説明しながら楽しみました。

A2 お客様が、スムーズな案内よりも日本での会話を楽しみたいんだなと感じた場合は、英語ではなく私もカタコトの日本語でご案内しています。

A3 英語はニュースやドラマのセリフの100回暗唱を学生の頃から続けています。



Q1

インバウンドのお客様をアテンドする楽しさを教えてください。

Q2

お客様に対応する際、気をつけていることがあれば教えてください。

Q3

ガイドするにあたって勉強していることがあれば教えてください。

英語

前田 由加さん



✉ F97097@gmail.com

(所属 / 通訳歴) Blue Moon Travel / 10年

(資格等) 沖縄県地域通訳案内士、国内旅程管理業務主任者資格、沖縄県知事登録旅行サービス手配業

A1 この土地ならではの不便さや素朴さを魅力として伝えることができ、ガイドと回ることで得られる感動や驚きを共有できることです。「素晴らしい場所だ」と感じてもらえる瞬間に立ち会える喜びがあります。

A2 当たり前のことではありますが、ゲストの国籍によっては、必要以上に宗教的、歴史的なバックグラウンドにはあまり触れないような案内を心がけています。また、行程も話題もフレキシブルな対応ができるように事前の準備と、エージェントとの打ち合わせを入念に行います。

A3 机上ではなく、まずは実際に自分で足を運ぶことを心がけています。内容もゲストの興味に合わせて臨機応変に変更できるよう、引き出しを常に増やすことと、相手の文化や歴史なども学ぶ必然性を意識しています。

中国語

高那 華海さん



✉ @ishigaki_twjp

✉ hana6577

(所属 / 通訳歴) 美ら島塾 / 2年

(資格等) 中国語(繁体字)業務・実務レベル(台湾永住権保持)、観光分野における日中通訳・翻訳経験

A1 生まれ育った石垣島を案内する中で、お客様の反応や質問を通じて、私自身も島の新たな魅力を再発見できることが大きな楽しさです。また、地元の方々と海外からの観光客をつなぐ架け橋になれる事にも、深いやりがいを感じています。石垣島と台湾、両方を大切に思うからこそ、交流に貢献できることが何よりの喜びです。

A2 言語面だけでなく、文化や価値観の違いを理解し、相手の立場に立った説明を心がけています。また、お客様一人ひとりの興味や趣向に寄り添い、役立つ情報を提供することで、より満足度の高い滞在につながるよう意識しています。あわせて、地元の方々や地域への敬意と配慮を大切にしています。

A3 SNSを活用し、観光客の需要傾向や関心の高いテーマ、最新の動向を日々把握するよう心がけています。あわせて、島の歴史や台湾移民との関わり、自然・生態系など幅広い分野を学び、お客様の関心に応じた伝え方や表現の工夫を意識しています。

英語 / 中國語 / 韓国語少々

大平 智己さん



✉ 090-5293-3449

✉ satokiohira@icloud.com

(所属 / 通訳歴) フリーランス / 10年

(資格等) 沖縄県地域通訳案内士、

PADI ダイビングインストラクター

A1 石垣島に住み始めて20年になり、よくお客様には、「石垣島の端から端まで知っているので何でも聞いてくださいね。」と言ってはいるものの、ツアーを通じて毎度新たな発見があるのは事実です。普段はスクーバダイビングのインストラクターとして主に外国の方々に石垣島の海中を案内しています。陸のツアーはもちろんこと、スクーバダイビングやスノーケリングに興味ある方、是非ご連絡お待ちしております！

A2 自分の今日のツアーはお客様の目線で見るとどうなのかな?というのをよく気にしてます。折角ツアーに参加してもらったので、楽しんで帰ってもらいたいです。

A3 英語の勉強はJapanTimesを大声で音読します。中国語はSuperChineseというスマホのアプリを使ってます。あとは石垣島の情報に疎くならないように、常時アンテナを高く張っているつもりです。島の情報、特に飲食店や観光地は早速自分自身で体験するようにしてます。

英語

パズ ジハさん



✉ info@discoverishigaki.com

https://discoverishigaki.com

(所属 / ガイド歴) Discover Ishigaki

(資格等) PADI Master Scuba Diver Trainer, Emergency First Response Instructor

A1 息を呑むようなビーチやウミガメも多く生息する珊瑚の海、本土とは少し異なる琉球文化、亜熱帯のジャングルを併せ持つ石垣島。そこに10年以上在住している自分の知識や経験を海外の人々と共有できること。

A2 間合せからツアーまで全てネイティブルベルの英語で対応することでインバウンド旅行者のランゲージバリアの解消。お子様連れやシニア家族向けに体力やスケジュール、要望に合うフレキシブルで少人数対応の英語ツアーの提供など。(Discover Ishigakiは石垣島にある英語対応のツアーオペレーターです)

A3 安全管理の面はもちろん、主に石垣島の自然にフォーカスし、参加盟のお客様に動物、自然保護への意識を高めていただくために常に様々なツールを活用しリサーチしています。

韓国語 / 中国語

漢那 ミファさん



✉ 050-3555-3443

✉ churakagi0325@yahoo.ne.jp

(所属 / ガイド歴) NPO美ら島塾、フリーランス / 3年

(資格等) 留学経験4年

A1 ネイティブの方々と間近で接客する楽しさが大きいと思います。生き生きした本場の言葉が聞けますし、私自身は石垣島が長いので、地元のことを教えて嬉しい思います。

A2 第一に、笑顔いっぱいでおしゃべり喋ることを心がけています(私自身も海外に行って笑顔で接客されたら楽しくなると思うので)。こちらの地名に当然慣れてない、土地勘もない相手なので、早口にならないように気をつけ、最後には「楽しんでください」と言葉でお見送りしています。それから、観光予約のお問い合わせや要望があった時は、調べて出来る限りお応えしようと思っています。

A3 その日その日、使った表現を違う方に考えて変えたりメモを取ったりしています。又はネイティブの友人と食事をしながら教えてもらったり、出来るだけ外国語でLINEのやり取りをしたり、または映画を見たり、youtubeの語学チャンネルを使ったりと、感覚を失わないようにはしています。AIの力を借りたりもします。

中国語

大泊 純介



✉ y-odomari@snow.ocn.ne.jp

(所属 / ガイド歴) フリーランス

ロシア語

フィルソワ・アリョーナさん



✉ 090-3527-4762

✉ @blueshine_ishigaki

(所属 / ガイド歴) Olimp-export Co.Ltd / 15年

(資格等) 日本在住20年、日本語能力試験N2

A1 石垣島でインバウンド観光客を案内する中で、島の暮らしや歴史、自然、文化や伝統を伝えることを楽しんでいます。特にお客様が地域に強い関心を持ち、深く質問してくれる時は、この島への想いを共有できて特に嬉しいです。

A2 インバウンドのお客様を案内する際は、まず興味や関心を丁寧に把握することを心がけています。その上で、八重山地域ならではの自然や文化、体験と結びつけ、より深く楽しんでいただける案内を意識しています。

A3 ガイドとして備えるため、インターネットや図書館の書籍から情報収集を続けています。また、異なる背景を持つ人々との対話や交流を通じて、多様な視点や知識を学ぶことも大切にしたいと思います。



A1 私が大好きな日本と沖縄の文化を紹介できることが楽しいです。ロシアからの旅行者は、みんな日本人の優しさやサービスの良さ、石垣の綺麗な海や自然など、ロシアにはない風景にすごく感動してくれます。そして、そんなゲストを見ると、自分が初めて日本にきた頃の感動を思い出すことができます。

A2 お客様から事前に連絡をもらったり、私が作ったおすすめ観光地リストのファイルを送って見てもらいます。そして「どこに行きたい?」「何が食べたい?」「何か買いたいものはある?」など、お客様のやりたいことをたくさん聞き取りして、私のおすすめと、ゲストの希望をミックスしてオリジナルの案内コースを考えます。私がハイエースを運転して、8名くらいまでの個人旅行ゲストを案内できます。

A3 インターネットで日本と沖縄の歴史を調べたり、新しい観光スポットをリサーチして、いつも情報をアップデートしています。

A1 自分がゲストの出身国を旅行した時の体験談をお話しして盛り上がったり、逆にゲストから、地元民しか知らないような話や有益な情報を聞けることがとても楽しいです。また、アテンドをしていて、ゲストが喜んでくれたり感動してくれたりするのを隣で拝見して、自分の地元の素晴らしさを再確認できるところです。

A2 食べものに関してですね。食事の際に、宗教的な理由や好みの問題でゲストを不快にさせたり、食べられないものが無いよう、事前に必ず確認をとります。

A3 ゲストから事前にご要望をいただくので、ガイド内容によっては事前にその内容を予習しています。また、予習した内容について「これを分かりやすく説明するために、現地の言葉でどう言えば伝わるかな?」等も考えつつ、事前に勉強するようにしています。

石垣島ガイド Map

島の自然や文化遺産も楽しもう！

石垣島の観光についてのお役立ち情報は

石垣市観光交流協会のホームページをご覧ください



路線バス

路線名	系統番号・色別	ルート
空港線	⑩ 赤	バスター・ミナル ⇄ 平得・かねひで・博物館 ⇄ 空港
空港線	④ 青	バスター・ミナル ⇄ ANA・みんさー工芸館・アートホテル ⇄ 空港
川平リゾート線	⑨ 青	バスター・ミナル ⇄ クラブメッド
米原キャンプ場線	⑪ 紫	バスター・ミナル ⇄ 米原・川平 ⇄ 空港
西回一周線	② 黄	バスター・ミナル ⇄ 川平・米原・伊原間・空港・白保
東回一周線	③ 黄	バスター・ミナル ⇄ 白保・空港・伊原間・米原・川平
平野線	⑤⑥ 黒	バスター・ミナル ⇄ 白保・空港・伊原間・平久保 ⇄ 平野

国指定名勝

川平湾

日本百景にも選ばれている
石垣島を代表する景勝地



ラムサール条約登録湿地

名蔵アンパル

ラムサール条約に認定された渡り鳥の中継地やマングローブの多様性あふれる国際的に重要な湿地



文化遺産 / 重要文化財

桃林寺権現堂

1614年に建立された八重山最古の寺院。沖縄県指定の仁王像も有名



文化遺産 / 重要文化財

旧宮良殿内

琉球王国時代の土族の屋敷構えを今に伝える貴重な建築です。庭園は国の名勝に指定



文化遺産 / 重要文化財

石垣氏庭園

宮良殿内と並び、当時の建築様式を伝える歴史的建造物

国指定天然記念物

荒川のカンヒザクラ自生地



日本唯一の野生のカンヒザクラ自生地

国指定天然記念物

吉原ネパル御嶽のリュウキュウガキ林

聖域（御嶽）に守られてきたリュウキュウガキの純林



崎枝

名蔵

新川

離島ターミナル

バスター・ミナル

市街地

大浜

宮良

白保

伊野田

星野

大里

於茂登岳

吉原

米原

野底

伊原間

野底岳

玉取崎展望台

平久保

平野

平久保崎灯台

川平

石垣御神岬灯台

崎枝

名蔵

新川

離島ターミナル

バスター・ミナル

市街地

大浜

宮良

白保

伊野田

星野

大里

於茂登岳

吉原

米原

野底

伊原間

野底岳

玉取崎展望台

平久保

平野

平久保崎灯台

川平

石垣御神岬灯台

崎枝

名蔵

新川

離島ターミナル

バスター・ミナル

市街地

大浜

宮良

白保

伊野田

星野

大里

於茂登岳

吉原

米原

野底

伊原間

野底岳

玉取崎展望台

平久保

平野

平久保崎灯台

川平

石垣御神岬灯台

崎枝

名蔵

新川

離島ターミナル

バスター・ミナル

市街地

大浜

宮良

白保

伊野田

星野

大里

於茂登岳

吉原

米原

野底

伊原間

野底岳

玉取崎展望台

平久保

平野

平久保崎灯台

川平

石垣御神岬灯台

崎枝

名蔵

新川

離島ターミナル

バスター・ミナル

市街地

大浜

宮良

白保

伊野田

星野

大里

於茂登岳

吉原

米原

野底

伊原間

野底岳

玉取崎展望台

平久保

平野

平久保崎灯台

川平

石垣御神岬灯台

崎枝

名蔵

新川

離島ターミナル

バスター・ミナル

市街地

大浜

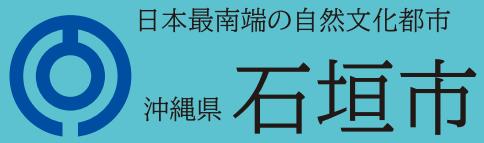
宮良

白保

伊野田

星野

大里



日本最南端の自然文化都市

沖縄県

石垣市

デジタルマガジンは
こちらから

